

3

使用上の注意の改訂について (その293)

平成30年3月20日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意について、改訂内容、主な該当販売名等をお知らせします。

1 利尿剤, その他のホルモン剤 トルバプタン

[販売名] サムスカ錠7.5mg, 同錠15mg, 同錠30mg, 同顆粒1% (大塚製薬株式会社)
[[副作用
(重大な副作用)] 急性肝不全, 肝機能障害: AST (GOT), ALT (GPT), γ -GTP, Al-P, ビリルビン等の上昇を伴う肝機能障害があらわれ、急性肝不全に至ることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。また、肝機能障害が回復するまでは頻回に血液検査を実施するなど観察を十分に行うこと。

2 その他の循環器官用薬 セレキシパグ

[販売名] ウプトラビ錠0.2mg, 同錠0.4mg (日本新薬株式会社)
[禁忌] クロピドグレル含有製剤を投与中の患者
[相互作用
(併用禁忌)] クロピドグレル含有製剤

3 その他の血液・体液用薬 ①クロピドグレル硫酸塩 ②クロピドグレル硫酸塩・アスピリン

[販売名] ①プラビックス錠25mg, 同錠75mg (サノフィ株式会社) 他
②コンプラビン配合錠 (サノフィ株式会社)
[禁忌] セレキシパグを投与中の患者
[相互作用
(併用禁忌)] セレキシパグ

4 糖尿病用剤 アナグリプチン

[販売名]	スイニー錠100mg (株式会社三和化学研究所)
[重要な基本的注意]	<u>急性膵炎があらわれることがあるので、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の初期症状があらわれた場合には、速やかに医師の診察を受けるよう患者に指導すること。</u>
[副作用 (重大な副作用)]	<u>急性膵炎:急性膵炎があらわれることがあるので、観察を十分に行い、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u> <u>類天疱瘡:類天疱瘡があらわれることがあるので、水疱、びらん等があらわれた場合には、皮膚科医と相談し、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。</u>

5 糖尿病用剤 ①テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物 ②テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物・カナグリフロジン水和物 ③リナグリプチン

[販売名]	①テネリア錠20mg (田辺三菱製薬株式会社) ②カナリア配合錠 (田辺三菱製薬株式会社) ③トラゼンタ錠5mg (日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社)
[重要な基本的注意]	<u>急性膵炎があらわれることがあるので、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の初期症状があらわれた場合には、速やかに医師の診察を受けるよう患者に指導すること。</u>
[副作用 (重大な副作用)]	<u>急性膵炎:急性膵炎があらわれることがあるので、観察を十分に行い、持続的な激しい腹痛、嘔吐等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u>

6 その他の腫瘍用薬 滅菌調整タルク

[販売名]	ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g (ノーベルファーマ株式会社)
[副作用 (重大な副作用)]	<u>ショック, アナフィラキシー:ショック, アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u>